

第5回アフリカ開発会議（T I C A D V）の横浜開催を求める決議

アフリカ開発会議（T I C A D）は、日本政府が主導し、国連、国連開発計画（U N D P）及び世界銀行等と共同で開催する、アフリカの開発をテーマとした国際会議であり、1993年から5年に1回開催されている。

2008年5月には東京以外の都市での開催は初めてとなる第4回アフリカ開発会議が横浜で開催され、41名の国家元首・首脳級を含むアフリカ51か国を初めとして、34か国の開発パートナー諸国及びアジア諸国、74の国際機関及び地域機関、民間セクターやN G Oなどから3000名以上が参加し、我が国外交史上類を見ない大規模な国際会議となった。

この第4回アフリカ開発会議では、市民や関係団体が一体となって進めたさまざまな取り組みにより、アフリカとの交流を深めるとともに、横浜の地での会議の成功は、横浜の名と魅力、さらには総合的な会議開催能力を全世界に発信した。

第4回アフリカ開発会議に引き続き2013年に開催が見込まれる第5回アフリカ開発会議が再び横浜で開催されることは、本市が目指すM I C E拠点都市の確立に向けた大きな一歩となるとともに、国際社会や我が国の外交にとって重要な位置を占めるアフリカと横浜とのきずなをさらに深めるものである。

また、国際平和を希求し、国際社会においてその中心的役割を果たそうとする今後の日本の活力にもつながるものと確信する。

よって、横浜市議会は、第5回アフリカ開発会議の横浜における開催を強く要望する。

以上、決議する。

平成23年9月20日

横浜市議会